1

教　養　教　育　科　目　履　修　基　準　表

第二類　技術・情報系コース（中等教育科学（技術・情報）プログラム）

区分	科目区分				要修得単位数	授業科目等	単位数	履修区分	履修セメスター(注1)							
									年次		年次		年次		年次	
									セメ	セメ	セメ	セメ	セメ	セメ	セメ	セメ
教養教育科目	教養コア科目	教養ゼミ				教養ゼミ		必修	○							
		平和科目						選択必修	○	○						
		パッケージ別科目				決定された パッケージから 科目		選択必修	○	○						
	共通科目	外国語科目	英語（注２）	コミュニケーション基礎		コミュニケーション基礎Ⅰ		自由選択	○							
						コミュニケーション基礎Ⅱ				○						
				コミュニケーションⅠ(注3)		コミュニケーションⅠ		選択必修	○							
						コミュニケーションⅠ			○							
				コミュニケーションⅡ(注3)		コミュニケーションⅡ				○						
						コミュニケーションⅡ				○						
						上記 科目から 科目以上										
				コミュニケーションⅢ		コミュニケーションⅢ		選択必修			○	○				
						コミュニケーションⅢ										
						コミュニケーションⅢ										
						上記 科目から 科目										
			初修外国語（ドイツ語，フランス語，スペイン語，ロシア語，中国語，韓国語，アラビア語のうちから1言語選択）			ベーシック外国語Ⅰから 科目		選択必修	○							
						ベーシック外国語Ⅱから 科目				○						
		情報科目				(注4)		選択必修	○							
		領域科目				すべての領域から(注5)	又は	選択必修	○	○	○	○				
		健康スポーツ科目					又は	選択必修	○	○						
	基盤科目						～	自由選択	○	○	○	○				
	計															

注1：○印は標準履修セメスターを表している。なお，当該セメスターで単位を修得できなかった場合はこれ以降に履修することも可能である。授業科目により実際に開講するセメスターが異なる場合があるので，毎年度発行する教養教育科目授業時間割等で確認すること。

注2：短期語学留学等による「英語圏フィールドリサーチ」又は自学自習による「オンライン英語演習Ａ・Ｂ」の履修により修得した単位を，卒業に必要な英語の単位に代えることが可能である。また，外国語技能検定試験，語学研修による単位認定制度もある。詳細については，学生便覧の教養教育の英語に関する項及び「外国語技能検定試験等による単位認定の取扱いについて」を参照すること。

注3：時間割編成の都合上，1セメスターは「コミュニケーションⅠA」及び「コミュニケーションⅠB」が，2セメスターは「コミュニケーションⅡA」及び「コミュニケーションⅡB」が指定されている。

注4：1セメスター開設の「情報活用基礎」を履修すること。なお，「情報活用基礎」の単位を修得できなかった場合は，2セメスター開設の「情報活用演習」を履修することができる。

注5：・教育職員免許状を取得するためには，「日本国憲法」の2単位を修得する必要がある。
・修得したコミュニケーション基礎の単位を算入することができる。
・修得した基盤科目の単位を算入することができる。ただし，8単位を限度とする。

<table>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="2"></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="9"></td><td rowspan="3">ケ</td><td colspan="2">ズ　　ポ</td><td></td><td rowspan="9"></td><td rowspan="9"></td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">ハ チク</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td rowspan="2"></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">シ</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td colspan="3"></td><td></td><td rowspan="5"></td><td rowspan="5"></td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td colspan="2"></td><td></td></tr>
</table>

				ケ　シ
	ミ　テルド　シ			
				ケ　シ

フルギョマ又　　フルギョマ　　み
スミシソ　　し　み　　て　　スミシソ
あ　て　　し　スミシソ

心

			ス　ミ　シ　ソ									
			スミ	スミ	スミ	スミ	スミ	スミ	スミ	スミ		

			ス　ミ　シ　ソ									
			スミ	スミ	スミ	スミ	スミ	スミ	スミ	スミ		
	I											
	ミ　テルド　シ											
	ウニラ											
	ミ　テルド　シ											

			ス　ミ　シ　ソ									
			スミ	スミ	スミ	スミ	スミ	スミ	スミ	スミ		
											又 し	
	て										し　又	
											又　　又	
	て										し	
											又	
											又	
											又　　又	
											し	
	ケ　シ　　ケ　シ 又　　し フルギョマ又　　フルギョマ ま											

| | | |

別紙4

ル　　レ

				ロ
″　″	″	937 ″	425″	u cujk c ″
		9386	535	cpcmcnrjc
		92 9″	534″	hlpm ″
		9377″	533 4″	y pdm ″
″		937	327	mcycfc
		9379	326	ccmk wtc
		9382″	426	pcic c w
		9383	427	c c
		″		

E-mail　　@　ばいな　　hiroshima-u.ac.jp　　と　　すと け　し　″

な　　な　れ

″

″